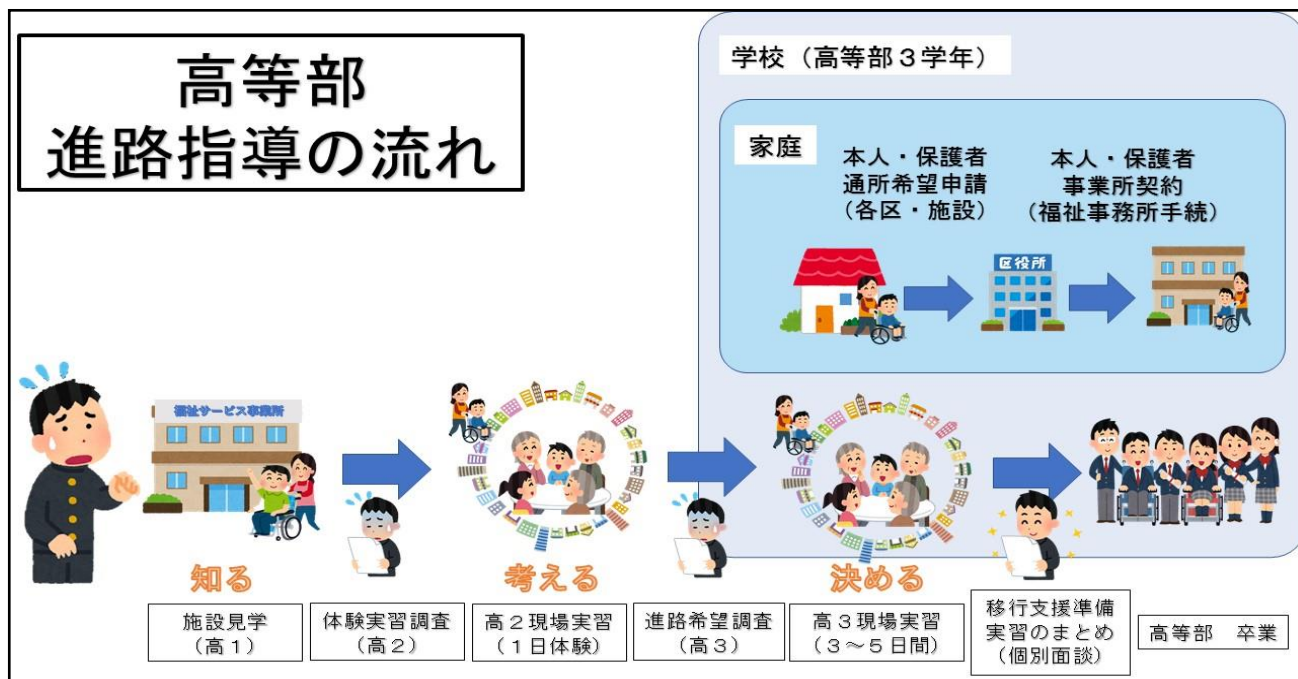


進路かわら版

日頃より本校の教育活動に御理解いただきまして、感謝申し上げます。
前号の進路かわら版では、卒業後の活躍の場で『生活介護事業所』と『就労継続支援B型事業所』について紹介しました。今回は、高等部の進路指導の流れについて、御紹介します。

☆ 卒業後の生活までの高等部3年間

□ 高等部の進路指導



- 高1施設見学（進路かわら版7月号）等を通して、生徒達は卒業後の生活について考えていきます。また、御家庭が考える卒業後の生活についても個別面談で担任と共有していきます。面談の中では、中学部で身に付けた『生徒自身の必要な環境や支援（学校生活支援シート実態表）』と『安定した生活リズム（一週間のリズム）』を基に相談していきます。大切なことは、卒業後の目標（やりたいこと・興味のあること）を高1で設定することです。
- 高2・3の現場実習では、設定した目標に合わせて実習先（進路かわら版12月号）について考えます。実習を通して卒業後のやりたいことを決定していきます。特に、高2体験実習では、できること・興味のあること等、現段階の力を図る貴重な機会となります。

□ 高等部2年生 体験実習の様子

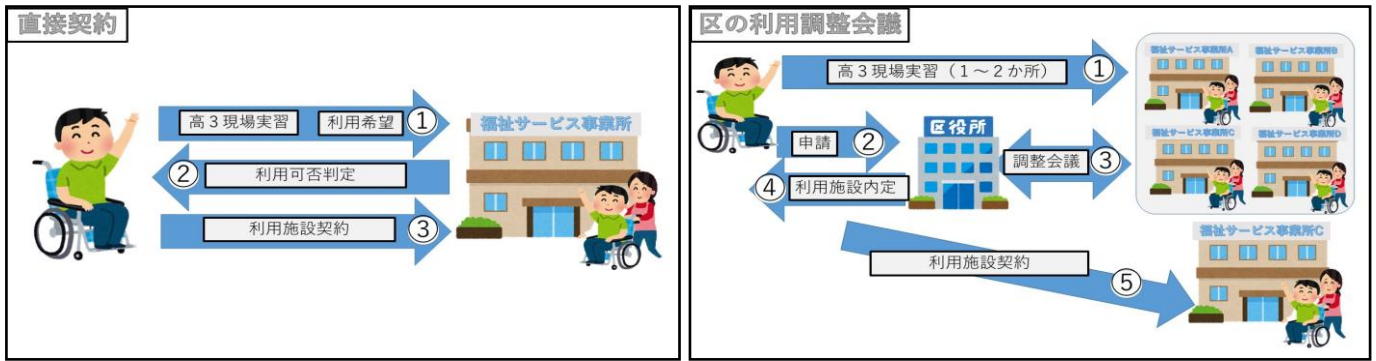
生活介護事業所・作業（商品袋詰め）

生活介護事業所・リラックスタイム（アロママッサージ）

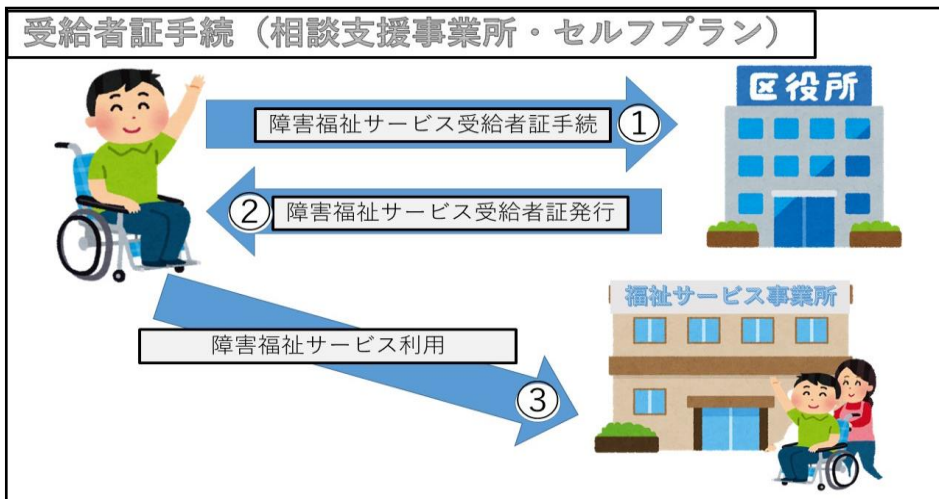


☆ 福祉サービスの決定について

□ 直接契約と区の利用調整会議経由の2パターン



□ 福祉サービスを利用するための準備（相談支援事業所との契約・計画相談の実施）



☆ ワンポイント編（高等部2・3年生までに取り組むこと）

□ 現場実習（就労継続支援B型事業所）に向けた事前指導について

- 校内一人移動（小学部～） 校内の移動を通して、環境把握する力を高めます。
- バス停から一人移動（小学部・中学部～） 把握する環境を広げ、安全に移動できる力を高めます。
- 一人通学（練習）（中学部・高等部～） 安全かつ継続できる移動方法や体力を獲得します。

□ 実際に一人通学（練習）を行っている生徒の実習前通勤練習の様子

一人通学や卒業後の移動については、御家庭が中心で実施となります。普段から行き帰りの景色の違いや段差等を知っておくことが重要です。実習一週間前にテストを実際の通勤時間でいきます。

